

遊佐町沖における洋上風力発電導入に向けた進め方(イメージ)

県の取組

地域の役割

研究・検討会議（現在の取組み）

国は、遊佐町沖を一定の準備段階に進んでいる区域として整理

(R2年7月)

遊佐部会における議論

国が「有望な区域」に整理

(R3年9月)

現在の議論を法定の取組みにつなげる。

法定の取組

法定協議会（国・県・町等）＜3回開催＞

促進区域の指定・公募占用指針の策定（国）

事業者の公募、決定（国）

協議会の議論を反映
知事意見

現時点

(R5年3月)

2年程度

県・町が地域の意見を集約、法定の議論に反映

事業者の取組①

環境アセスメントの実施

* 事業者は一部前倒しで実施
(R2年7月～)

事業計画の詳細検討

地元調整

住民意見
町意見
知事意見

3～4年

事業者の取組②

工事に向けた詳細設計(実施設計)

建設工事

継続的な
地元調整

3～4年

8～10年後

運転開始